

# 一般社団法人ソーシャルコーディネートかながわ

## 第 12 期（2023 年度）事業計画

### 1. 市民活動支援

ソーシャルコーディネートかながわは、法人化した 2012 年に初めて県民活動サポートセンターの相談業務を県から受託しました。以降毎年の企画提案を重ね、県民活動サポートセンターでのボランティア活動相談対応は 12 年目となります。

この間、当団体の会員である相談員は、数多くの市民活動団体・NPO からの活動相談・運営相談に関わり、相談対応に必要な知識や情報、スキル、経験を蓄えてきましたが、複雑な相談も増えるなか、団体として相談対応力の継続的な向上は引き続きのチャレンジです。相談員の相互研鑽の機会を増やし、事例検討会のより良い方法を探っていきます。

また、当法人として、県内の市民活動団体・NPO の活動をより直接的に応援するためのプログラムづくりを進めます。

#### <事業内容>

- ・ 県民活動サポートセンターにて、ボランティア活動に関する相談対応  
（通年、火曜～土曜の 12 時～16 時、電話・対面・Zoom・メールで対応）
- ・ 相談員会議での事例検討会（年に 3 回程度）
- ・ 市民活動団体への伴走支援プログラムの検討

### 2. 市民活動支援センターの連携・人材育成

当団体が県民活動サポートセンターの相談業務で培ってきた経験を、広く県内の市民活動支援センターの人材育成にも役立てていただけるよう、県民センターの相談窓口で、市民活動相談員インターンの受入れを行います。また支援センター向けの学習会も積極的に行っていきます。

- ・ ボランティア活動相談窓口にて、県内支援センター職員のインターン受入（通年）
- ・ 県内支援センター施設長会議の企画運営協力（8 月頃に開催）
- ・ 県内支援センター職員向け研修会の企画運営（10 月頃に開催）
- ・ 県内支援センター向け出張研修会（依頼に応じて）

### 3. 市民参加／地域人材育成

かながわコミュニティカレッジの事務局運営、講座企画運営を通して、地域で活動する市民・団体の学びを支え、活動する人々の交流や活動への参加を推進します。また依頼に応じて、他組織での研修等の企画協力や講師の派遣を行います。

#### <事業内容>

- ・かながわコミュニティカレッジ事務局の運営（通年で30講座開講予定）
- ・他組織への講師等の派遣（依頼に応じて）

### 4. 企業・大学等との連携、協働推進に向けた取組み

#### <協働推進に向けた取組み>

「連携・協働」をテーマに、企業・大学との連携を考えるNPOや、NPOを連携先として考える企業・大学・行政等からの相談に応じ、地域社会貢献に関心のある企業、大学等と地域で活動するNPOをつなぐことに貢献します。また、企業、大学関係者等の地域課題やNPOへの理解・関心を深める一助となり、課題解決に向けた行動を促します。依頼に応じて、企業・事業者等が行う研修や、大学の授業等に講師を派遣します。

#### <事業内容>

- ・県民活動サポートセンターにて、協働・連携に関する相談対応（月1回程度）

#### <災害時中間支援機能の構築に向けた取組み>

2020年4月に発足させた「災害復興くらし応援・みんなのネットワークかながわ（通称：みんな）」（構成団体：ソコカナ、認定NPO法人市民セクターよこはま、認定NPO法人かながわ311ネットワーク）の活動を推進します。

今年度は「かながわボランティア活動推進基金21協働事業」として3年目（最終年）の活動となることから、協働事業終了後もみんなの活動が継続するよう、関係組織との今後の連携の枠組みを明確にすることをめざします。

#### <事業目標>

- ・地域の災害時情報共有会議の枠組みづくり
- ・地域の災害時中間支援機能の整備・強化
- ・市町村域の災害時の多様な主体間の連携推進